

中学音楽科の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
音楽		中1	必修	4 5	中学生の音楽 1 教育芸術社 中学生の器楽 教育芸術社	音楽のハーモニー1年 正進社 コーラスアベニュー改訂版 音楽之友社

*** 全クラス共通で実施**

1 学習目標

年間学習目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。(1)曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。(2)音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。
--------	---

2 授業進度

*** なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある**

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	①校歌、翼をください、Forever、君をのせて ②鑑賞：ヴィヴァルディ／四季より「春」シューベルト／魔王 ③楽典の基礎 ④創作：リズムゲーム、リズムアンサンブル ⑤アルトリコーダーの導入と基礎	①運動会の歌 ②音楽会に向けて学年全員合唱と全員リコーダー合奏 ③楽典の基礎 ④創作：My Melody ⑤アルトリコーダー奏	①鑑賞：雅楽「平調 越天楽」ー管絃ー ②日本の伝統音楽：和太鼓合奏 ③クラス合唱 ④楽典の基礎 ⑤アルトリコーダー奏
備考			

3 評価の対象と基準

紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。

評価対象・方法	知識・技能	小テスト 実技テスト 定期考査 (配点の約 75%)	評価基準	知識・技能	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等：主体的態度 ＝ 3：5：2
	思考・判断・表現	定期考査 (配点の約 25%)、パフォーマンス評価 (課題レポート、話し合いの記録、発表会等)		思考・判断・表現	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価 (課題レポート：内容&中長期的変容) 及び「出欠席」		主体的学習態度	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
音楽		中2	必修	60（総） 30（S）	中学生の音楽23年上 教育芸術社 中学生の器楽 教育芸術社	音楽のハーモニー23年上 正進社 コーラスアベニュー改訂版 音楽之友社

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。 (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。
--------	--

2 授業進度

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	①校歌、翼をください、夢の世界を、夏の思い出 ②鑑賞：バッハ／小フーガト短調 ヴェルディ／アイダ ③楽典の基礎 ④創作：リズムゲーム、リズムアンサンブル ⑤アルトリコーダー奏	①運動会の歌 ②音楽会に向けて学年全員合唱と全員リコーダー合奏 ③楽典の基礎 ④創作：My Melody ⑤アルトリコーダー奏	①鑑賞：文楽 ②日本の伝統音楽：和太鼓合奏 ③クラス合唱 ④楽典の基礎 ⑤アルトリコーダー奏
備考			

3 評価の対象と基準

紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。

評価対象・方法	知識・技能	歌唱等実技テスト 定期考査（配点の約75%）	評価基準	知識・技能	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、<u>各学期10段階で総合評価</u> ・各学期評価に基づいて<u>年度末5段階評定</u> ・観点別の配分比率は次の通り <u>知識等：思考等：主体的態度</u> <u>= 3：5：2</u>
	思考・判断・表現	定期考査（配点の約25%）、パフォーマンス評価（課題レポート、話し合いの記録、発表会等）		思考・判断・表現	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価（課題レポート：内容&中長期的変容）及び「出欠席」		主体的学習態度	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
音楽		中3	必修	30	中学生の音楽23年下 教育芸術社 中学生の器楽 教育芸術社	音楽のハーモニー23年下 正進社 コーラスアベニュー改訂版 音楽之友社

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。 (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。
--------	--

2 授業進度

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	①花、君をのせて ②鑑賞：スメタナ／「わが祖国」よりブルタバ ③楽典の基礎 ④創作：My Melody ⑤アルトリコーダー奏	①運動会の歌 ②音楽会に向けて学年全員合唱とクラス合唱 ③楽典の基礎 ④鑑賞：ラヴェル：ボレロ	①日本の伝統音楽：和太鼓合奏 ②楽典の基礎 ③指揮をしてみよう！
備考			

3 評価の対象と基準

紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。

評価対象・方法	知識・技能	歌唱等実技テスト 定期考査（配点の約75%）	評価基準	知識・技能	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期10段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末5段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等：主体的態度 ＝3：5：2
	思考・判断・表現	定期考査（配点の約25%）、パフォーマンス評価（課題レポート、話し合いの記録、発表会等）		思考・判断・表現	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価（課題レポート：内容&中長期的変容）及び「出欠席」		主体的学習態度	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		